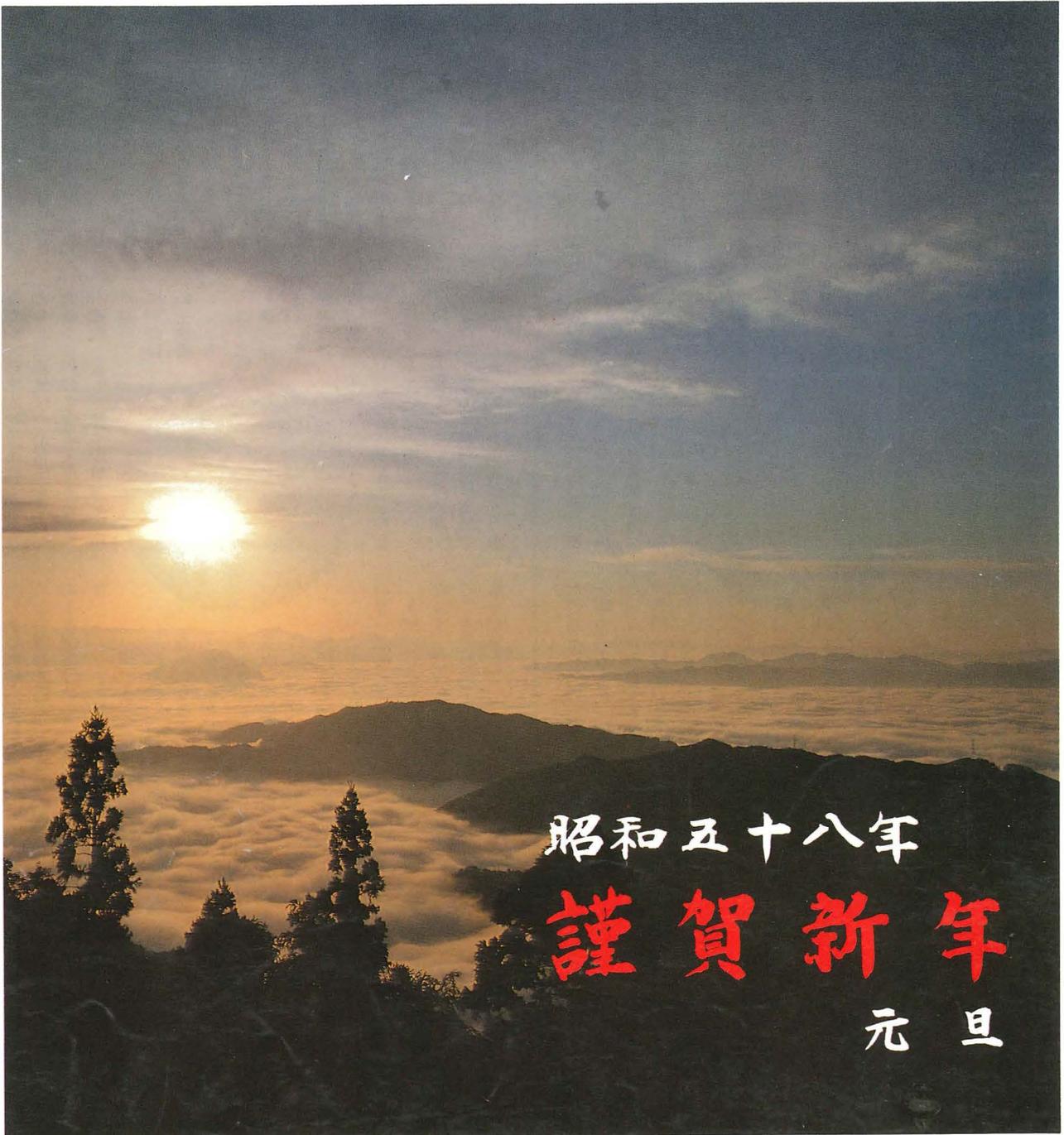


広報

# ながはま

1月号



昭和五十八年

謹賀新年

元旦



# 年頭にあたって

長浜町議会議長 大本 春明

町民の皆様、明けましておめでとうございませう。新しい決意と希望に満ちた輝かしい新春を皆様と共に迎えることができますことは誠にめでたく、心からお祝いを申し上げます。

さて、不肖私、昨年十月の町議会において、はからずも議長の重責を負うことになりましたが、ご推せんを受けましたうえは、意を新たに、町政発展のため誠心誠意努力を致す所存でございます。昨年、ご承知のとおり、行政改革で始まり行政改革で終わった年であったと思っております。私たち地方自治に関係する者にとりましても、七月に第二臨調の第三次答申が出されるなど、大きな出来事が

ございましたが、今年、更に地方自治の根幹に触れる問題が論議され、いよいよその正念場を迎えることとなります。もとより私たちは、その答申のなりゆきに重大な関心を持つ者でございます。国が、財政再建を目的に行政改革を断行しようとして決意しているとき、地方も決して傍観者になり得ないのであります。自らが主体性を持って、町村財政の徹底した見直しを行ない、



その効率的な運営を図ることに最大限の努力を払っていかねればならないと存じます。一方、町民の皆様への町政に対するご要望はますます高まっており、このような状況の中で迎えた昭和五十八年は、長浜町にとって極めて重要な年になると思われまふ。このようなときこそ、住民一人一人が力を結集して、豊かな町づくりに向かって協調邁進して頂きたいと存じます。町におきましても、豊かで安定した住民生活を実現させ、同時に躍動する活気ある町づくりを進めるためには、長浜町総合エネルギー基地建設基本構想の推進以外にな



いと思ひます。この目的達成には、町民各位の深いご理解とご協力が必要でございます。私ども町議会と致しまして、町理事者と一丸となつて勇気と英知を結集し、明日の長浜町づくりにため積極的に取り組んで参る所存でございます。町民の皆様方におかれましても、より一層のご尽力、ご協力をお願い申し上げます。どうか、昭和五十八年が、町民の皆様にとりまして幸せな年でありまして、町議会を代表し謹んで新年のご挨拶と致します。

# 新春を迎えて

長浜町長 二宮 重憲

ここに輝かしい希望に満ちた昭和五十八年の新春を迎えるにあたり、町民の皆様のご清祥を心からお喜び申し上げます。

本年も昨年に引き続きいて地方行政をめぐる情勢は極めて厳しく、経済不況など容易ならざる中でスタートを切ることにいたしました。昨年九月の町長改選期には、皆様の格別のご支援とご協力によりまして再び無投票当選させていただきました。引き続き町政を担当できますことを感謝致しますと同時に、私に課せられました責務の重大さを痛感し、身の引き締まる思いがしているところであります。

なおまた、昨年はご承知のよう

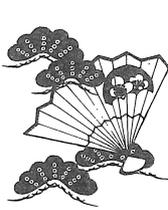
な厳しい財政事情の中ではありましたが、年度当初予定致しておりました大和地区の公営住宅建設、豊茂小学校校舎新築工事をはじめ、計画致しました諸々の事業を円滑に進め、初期の目的を達成しつつあります。これは、ひとえに町民の皆様のご協力のたまものと衷心よりお礼を申し上げる次第でございます。

国におきましては、行政改革や財政再建を強力に推進する方針を決定せられ、しかも昨年十一月誕



生しました新内閣において、このことの遂行を内政の最重要課題であると位置付けられたのであります。従いまして、本年は更に一段と厳しい対応を迫られる年になるだろうと考えますが、私ども長浜町におきましても、すべての人々が共に政治の流れの厳しさに耐え、町の将来に明るい期待をもつて、力強い歩みのできる年としなければならぬと考へます。

すべてに調和のとれた豊かで、楽しく、美しい町にするため、今年こそ全町民の皆様、お互いが英知を結集し、一心同体となつて明



日の長浜町を飛躍的な発展へ導くようがんばろうではありませんか。特に、臨海工業開発の推進は本町の歴史を大きく変える重要な課題であるだけに、二期目の新年を迎え、悔いのない職責の遂行を決意致しております。

どうか、この昭和五十八年が全町民の皆様にとりまして最良の年でありませう、心からお祈り申し上げます。私の年頭のごあいさつといたします。

20歳です 成人です 国民年金です

二十歳となれば、酒も煙草も解禁、結婚も自由、選挙権など多くの権利を手にするわけですが、また反面、果たさなければならぬ義務も生まれます。国民年金に加入することもその一つです。国民年金は、農業、漁業、商業などの自営業の人とその家族の人のために、国が行なっている年金制度です。二十歳になったら、厚生年金や共済組合などの年金に加入していない人は、必ず国民年金に加入しなければなりません。

ご存じですか  
年金にも税金  
がかかります  
があります

年金にも税金がかかる場合があることをご存じですか？

厚生年金、船員保険および国民年金の老齢年金や通算老齢年金などは、所得税法の規定により給与とみなされ、所得税がかかる場合があります。

諸 控 除	配偶者がいない場合		配偶者がいる場合	
	65歳未満	65歳以上	65歳未満	65歳以上
老年者年金特別控除	—	78万円	—	78万円
給与所得控除(最低額)	50万円	50万円	50万円	54万円
老年者控除	—	23万円	—	23万円
基礎控除	29万円	29万円	29万円	29万円
配偶者控除	—	—	29万円	29万円
合 計	79万円	180万円	108万円	213万円

所得税法には、いろいろな控除

がありますが、この控除総額を超えると課税対象となります。そこで、いくらかから課税対象となるかを上の表で見てください。  
所得税は、実際には、年金が支給されるときに引かれています。対象者は年間支給年金額が六十万円以上（六十五歳以上の方は九十万円以上）の方です。  
そのうち、年金を主たる給与として扶養控除申告書を社会保険庁に提出している人については、その年の最後の年金支払期に年末調整を行ない、税額の過不足分を調整します。また、年金の他に所得のある方や扶養控除申告書を提出していない方は確定申告が必要で



あなたの町を走る……  
フリーバス(自由乗降)運行

伊予鉄バスでは、地域のみなさんの生活のあしをより便利なものにするため、昨年十一月八日からフリーバス(バス停以外でも自由に乗降できる)を運行しています。

〔バス停以外でご利用のとき〕

○乗る場合：道路左側の安全な所で手を上げて合図して下さい。

○降りる場合：押ボタンを押さないで少し早めに運転士にお知らせください。

○運賃は：乗降される区間の外側の最も近い停留所間の運賃になります。

○ご注意：①交通安全のため、曲り角や見通しの悪い所、交差点、勾配の急な所、他の交通の支障となる所では、多少停車位置が変更になります。

②バス停での乗降取扱いは現行のとおりです。

③フリーバスの走行中は、バス停以外にも停車しますので、降車の準備、座席の移動などをされるときは、安全に注意してください。

長浜町に關係する運行路線は次のとおり。(カッコ内は区間)  
大洲ー長浜線(大洲喜多小前ー五郎公民館前ー長浜駅) ー長浜ー出石寺線(長浜駅ー出石駅前ー出石寺) ー長浜ー大栄線(長浜駅ー上灘ー大栄ー粒野口) ー磯崎線(長浜駅ー磯崎)

青春万歳

就職してから、はや五年目。仕事も覚え、職場(銀行)では中堅女子行員として、私なりに毎日がんばっています。最近窓口に座り、直接お客様と対応するの

で、今まで以上に神経を使っています。自分が安易な気持ちで、いかげんに対応すると、必ず会社全体への批判となって帰ってきます。そんなときは「仕事をやめたい」と本当に思います。でも、心のこもった対応をして、お客様にそれが通じたときは、格別うれしく「仕事を続けていて良かった」と思います。

自分の選んだ道を  
二度とない青春時代を大切に



鎌田和子 (22歳) 仁久・銀行員

ところで、私の性格は内向的で、人前で話すことなど大の苦手でした。それが青年団や青年大学に参加するようになり、そんな性格も大分変わってきたように思います。「やるわけない」から「とにかくやってみよう」

といった具合に、少しは積極的になってきました。たくさんの方のいろいろな友達ができ、お互い影響しあうことによつて、自分自身も大分成長したと思います。最初は何となく参加する程度だったのが、だんだんとのめりこんで

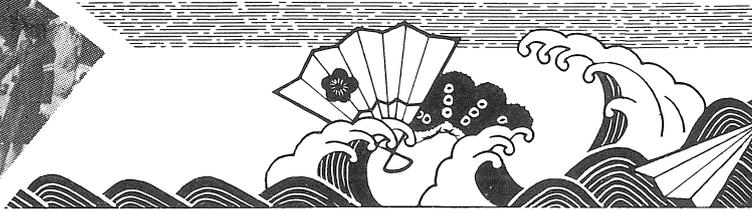
しまい、今では進んで参加するようになりました。自分たちでプログラムをつくり、どういふふうに進めていくか話し合います。もちろん失敗することもあるけれど、それも自己鍛練……今になって思えば楽しい思い出となっています。

長浜町の青年の皆さん、青春時代のひとときを私達と一緒に、青年団や青年大学で過ごしてみませんか。きっと「良かったな!!」と思いますよ。

最後に一言、二度と来ない青春時代を大切に、より多くの人と出会いたいと思います。旅行もしたいし、本も読みたい。映画もみたい。恋愛、結婚など、やりたいことはたくさんあります。とにかく、ゴーイング・マイ・ウェイで、自分の選んだ道を歩いていきたいと思っています。



'83年



今年はず健康と体力を増強し、不況の年を乗り切りたいと思います。今日の若い者はためであるといわれて育った私も、ついつい今の若い者はだめだと口ばしる年になってしまいました。確かに若い人とは、体力、活力の点では遺憾ながら劣ります。しかし、高齢化が進む現在、老け込む年ではありません。特に五十八年の不況を乗り切らなければならぬ私達の職業は、常に健康と体力がなくては不可能です。昨今、周囲で病に倒れる人達をみて、健康と

はいかに大切かを痛感しています。昨年までは、太めで重い私が、良く飲み、食べて、「これが自由で平和だ」と錯覚していましたが、今年はず特に体力増強と健康に努力し、不況の年をがんばりたいと思います。

次に第二次開発の具体化をしたいと思います。家族とは、親、子、孫と同居するのが本来の姿だと思います。そのためには、若い人の働く場所が必要で、過疎化、高齢化の歯止めとなるのは第二次開発以外にないと思います。早急に具体化を望みます。

### 第二次開発の具体化を



幸長 石力 (47歳)  
長浜・会社役員

新春を迎えるにあたり、今日までの自分を反省し、今年は人間関係の向上を図りたいと思います。社会生活は融和がなければ、良い人間関係は成り立っていきかないと思います。

私の場合、毎日松山までの通勤で、地域生活とは少しはなれた状態です。従って、職場の人間関係によって、

### 人間関係の向上を図って



秀美 洲尾 (23歳)  
今坊・団体職員

今後の私の人生は楽しくも悪しくもなると思っています。今まで、上司あるいは友人との意見の行き違いによって、仕事がおちついていないこともありました。

しかしそれは、若い私が未熟であり、人の意見を十分聞き、それに對し自分の意見を述べる心の余裕がなかったことにあると思います。相手の発言によって、真意、本意をくみとる温かい気持ちをもって職場生活を楽しいものに、あらゆる面で成長できるように努力したいと思っています。なお、町政に期待することは「豊かな町づくり」です。少しずつではありますが、毎月のように人口が減少しております。流出を防ぐために若者の就業の場を確保し、豊かな町づくりをしていただきたいと思います。

### 観光道路をつけ 地域開発を



政利 宮都 (59歳)  
戒川・農業

一九八三年の新春を迎え、皆様と共に心を新たに再出発し、不況の年を乗り越え、今年は良き年が訪れるよう一日一日を有意義に過ごしたいものです。

戦後、抑留生活三年、多くの人々と共に苦しい生活をして、早くも三十五年の歳月が流れました。父の志を継いで、山に精をだし、しいたけ、たばこ、米を作っています。

すが、私に来たころとはたいへんな移りかわりようで、オイルショックのあおりを受けて、農産物の暴落と人件費の高騰によって農家もたいへん苦しい時期を迎えました。農家で作る作物はすべて良い物を作らなければお金にならず、一層努力しなければならぬと思っても、自然の天候に恵まれなければならぬ農家はたいへんです。

先般「長浜を豊かにする会」会報を読ませていただき、壺神山観光調査の報告をみて、私の地区から農林道とあわせて壺神山観光道路をつけ、地域開発に努力しなければならぬと思います。

町行政も大企業を誘致していただき、長浜町発展の基礎づくりをして欲しいと思います。

### みんななかよく 楽しい学校に



二郎 渡壁 (11歳)  
長浜小5年

五十八年は、みんななかよく、楽しい生活が送れるような年にしていきたいというのがぼくの願いです。

それはなぜかと言うと、なかまはずれにしたり、あだ名を言ったり、いやがらせをしたりする人がまだまだいるからです。そのようなことをされると、学校にくるの

がいやになり、友達顔も見られず、話もできなくなってしまうかもしれません。

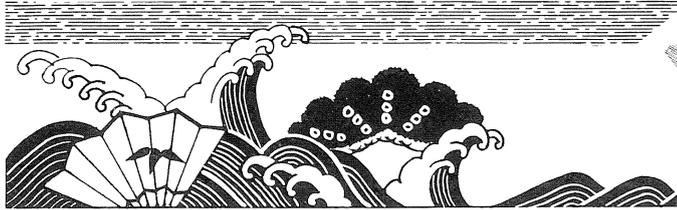
楽しい学校にするためには、そのような悲しい思いをする人一人も出さなければなりません。それには、相手の立場に立って物事をよく考えるということが大切です。

ぼく自身を反省しても、まだ十分であるなどとは言えません。一生けんめい努力して、改めていきたいと思っています。

五十八年は、最高学年になる年です。みんながスクラムを組んで楽しく協力し合えるような学校にするために、下級生をリードしながら力いっぱいがんばっていきたいと思っています。

# 新春登壇

# 私の



昭和の御代となり早くも五十八年。今年は亥年、私の生まれも六回目を迎え、明治は遠くなり「けり」の言葉どおり影が薄くなつた気がします。福祉元年が幕開けとなつて、早十三年目に入ると思いますが、経済の低成長にもなつて、とかく失われがち、心の豊かさを失うことのないようにと長浜町のスローガンを「楽しく住みよい、豊かで働きがいのある美しい人情と文化の町」と定められたものと思ひます。

新しい年を迎え、お互いが共に語り、共に働いて、心と心の結び



三秋 俊雄 (71歳)  
柴・農業

## 心と心の結びつきを大切に

目がゆるむことのないよう心掛けたいものです。年齢を重ねるに従つて、せまい空間での生活になりがちになることはやむを得ません。が、努めて広い所を求め、残された人生を有意義に、特に恵み薄い人などのため、行政でできないこと、手の届かない所を含めて、私に課せられた仕事が、本物の福祉となるようがんばるつもりです。第二次開発計画について、日夜ご腐心

一九八三年の夜明けは、希望の光を投げかけて明けました。私の干支の年だからでしょうか。今年の初日は、とかく消極的になりがちな私の背中を励ましと愛情でもって、力強く後押ししてくれて

## 安心して買物ができる店を



門川 静 (35歳)  
長浜・商業

今年こそは、大きな夢をもって猪突まっしぐらに、その実現にむかつて努力する気持ちをもち続けたいと思ひます。私の大好きな長浜町にも長年の懸案であった大型店が進出して、町全体が新しい流れを見せはじめています。私は小さなお店をもっています。

その小さな店を大勢の人達に可愛がってもらうために、気軽に立ち寄り、おしゃべりをして、楽しく安心して買物をしていただけるような夢のある店づくりをしています。きたいと思ひます。町政に対して、地域性を見直します。地場産業の育成はもちろんのこと、商店街の整備、PR施策、大型店舗との共存性など手がけていたいただきたいことは山積みされています。長浜町の地域性をよくふまえた上で、地方色豊かなユニークな町づくりに一層のご配慮をお願いします。

## 健康で、働くことを生きがいに



西山 君枝 (47歳)  
下須戒・店員

「今年こそは」と新しい年を迎えるたびに、自分に言い聞かせながら何もできず毎日が過ぎていくようですが、家族みんな健康で、明るく暮らせることが何よりだと思つています。私は、親せきの菓子店に勤めて二十三年間、雨の日も風の日も幼い子供を連れて働いて参りました。楽しいこともつらいこともありま

## 創造的能力の開発を



福本 紀孝 (35歳)  
黒田・会社役員

世界的不況といわれている昨今、この現状を打開するため、本年は特に「創造的能力」の開発を提案したいと思ひます。今日の多様化した消費者に呼応すべき創造は、あらゆる情報に耳を傾け、消費者の立場に立ち、これを活性化し、即応できる物にしなければならぬと思ひます。さらに限られた状況の中で個性

した。今ではその二人の子供も大学生となり、今思えば良き思い出となつていきます。働くことはたいへんですが、また楽しみもあります。お店にこられるお客さまと顔見知りとなり、良きアドバイスを受けたり、お叱りをお願いしたりします。不景気になれば「これでよいのだろうか、もっと良い店にできないだろうか、子供たちが卒業して地元で働くところがあればよいのではないかと考えたりします。健康で働いていればなんとかなる。昔の人のことわざで「かせぐに追いつく貧乏なし」の言葉のように、まじめに健康で働いていけば明るい家庭でいることができるのではないのでしょうか。私は健康である限り、働くことを幸せに思つていきます。

的な創造は、はん濫を続けてきたコピーすることを超越しなければできないはずで。製造業者は今までのアイデアで臨機応変に対応できる機械の開発、システムづくりに精進し、単純にあらゆる物をコピーするというだけでなく、商品の高品質化、高付加価値の商品づくりに努力しなければなりません。そして、多様化したニーズに対応するために、は順応性のある状況にもつていき、消費者との新しいリズム、メロディ、ハーモニーを見つけないければならないと思ひます。景気の停滞している現在、長浜町には、一層の地場産業に多様化したニーズに耐えうるお力添えをお願いしたいと思ひます。

この新入学年齢児 現12月1日在160人

もれていたら 教育委員会へ

町教育委員会では、この春小学校に新入学する町内の児童の調査を、昨年十二月一日現在で行ないました。

この春新入学年齢に達する児童は、昭和五十一年四月二日から五十二年四月一日までの一年間に生まれたい児童たちです。

町内に住所がある新入学の学齢児童の数は、男子七十七人、女子八十三人の合計百六十人で、昨年より十三人増加しました。

その児童名は次の通りです。もしこの中からもれている児童がありましたら、町教育委員会へご連絡ください。

長浜校区

池浦隆洋、石川秀登、石住武史、稲本己司、上田孝博、上田護、浦上千春、岡健、岡崎裕三、加藤裕介、鎌田憲太郎、鎌田龍治、兼本欣明、神田勇司、菊地寛展、菊地実、清田幸徳、久保範恭、小林信路、小坂佳久、坂本良夫、澤井清、澤田守、重松公爾、島田正光、清水謙士、高崎至、高崎量、田中臣、谷口孝次郎、谷下健治、玉井裕介、友田真司、二宮智彦、板東康幸、吹春雅宏、藤淵倫正、松榮賢司、松廣晋悟、宮岡征生、森大祐、山崎哲郎、山崎宏之、和左田傑、和田稔

喜多灘校区

川本晃、尾泰生、矢間守、澤井梢、高岡利江、谷岡さおり、松田智美

榎生校区

金子直樹、植杉美雪、坂田茜、清水みほ、清水みゆき、下坂純子、白石探子、次家久美子、西岡美里、松浦千恵、峯脇宏美

出海校区

大木貴浩、垣内誠、河地希、後藤慎太郎、平野吉児、河野良子、坪田徳子、堀田和枝、松本いづみ

大和校区

井上仁、田哲男、菊地修、菊地信吾、成橋淳也、成光圭一、二宮啓彰、宮内良、森内裕貴、上田真智恵、大西美紀、岡田あゆみ、小西康世、下田

幸代、白石佳代子、玉井梨恵、川美加、東美智子、水沼千晶、宮田美恵

豊茂校区

石本大祐、宇都宮史愛、兼高靖健、菊地龍太郎、城戸洋一、佐々木泉、西山恭代、松本房子、三浦香苗、宮下幸子、横道さおり

白滝校区

上野雅量、上満耕三、鎌田兼蔵、高石重那、大成就、上美和、大田留充香、大成綾恵、奥野真弓、鎌田裕美、谷淵繁美、成田千良子、山口英子、山下和子

柴校区

徳山司、徳山雄一、中嶋一美、山下裕美、山中留美

戒川校区

久保功、丸田光、矢野雅浩、中野宏美

愛媛県知事選挙

1月15日

1月15日は愛媛県知事選挙の投票日です。みんなそろって投票しましょう。

保育日記



桜の葉が真っ赤に色づいて、はらはらと落ちてくる。冬の訪れを感じる肌寒い朝。落ち葉を敷きつめた園舎の裏道から、子どもたちの元気なかけ声が給食室にも聞こえてくる。ゆげで白く曇ったガラス窓の外側で、薄着になった子どもたちが、力一杯走っているのが見える。小さな子どもたちの手を引いて走っている女の子、ランニング姿の男の子、時にはなわ飛びに挑戦しながら走っている子どもたちの目と目が会うと、「先生、行ってきますあす」と窓の向こうから声かけてくる。何だか変だなーと思いつつ、「いつてらっしゃい」とこちらも届く限りの声で答えると、満足気にまたなわ飛びに挑戦しながら始めてゆく。やとなわ飛びができたA君。山の上の、自然に恵まれた保育所の子どもたちは、みんなとても素直で元気だ。

でも残さず全部食べる。ピーマンにはうれん草、人参：今日のは食べにくいかなーと思いつつ保育室をのぞくと、子どもたちの方から「先生おいしいよ」と声がかかってくる。虫歯が多くなかなかんごがかめない子、野菜が嫌いでも残さず食べてこなかったと言う子：そんな子どもは決まって顔色が悪く、表情に張りがない。

「野菜はね、体の中で一杯元気な血を作って体内に力を沸かせるんだよ、がんばれ！」と励ましながら、卒園して行った子どもたちを思い出します。「小学校へ行って給食がなくなっても何でも食べるんだよ」とき言ったつけ。子どもたちの今の食事は十年後の体を作ると言う。保育所の給食は、カロリーも栄養のバランスも子どもに合ったものがきちんと計られて作られる。二十一世紀を担う子どもたち、何でも食べて、心も体もたくましく育てたい。そう思いながら今日も、「B子ちゃんしっかり食べてね」と声かける。



園庭で食事する子どもたち

沢田幸子

# おとしよりの医療は 老人保険にかわります

## 2月1日から

法律が改正されて、昭和五十八年二月一日から、七十歳以上の方(一定の障害のある方は六十五歳以上七十歳未満)は、新しい制度の老人保健法により老人保健でお医者さんにかかることとなります。

### 【医療の対象者】

従来(の制度と同様に医療保険(被保険者、組合員、または被扶養者として)に加入している七十歳以上の方および六十五歳以上七十歳未満で一

定の障害のある方です。  
【お医者さんのかかり方】

### 健康手帳と保険証の提示

いままでは診療をうけるときの、病院、診療所の窓口へ「老人医療費受給者証」と「保険証」を提示していましたが、二月一日からは長浜町から交付する「健康手帳」と「保険証」を必ず医療機関に提示して診療をうけます。

### 所得は問いません

いままでの老人医療費支給制度は老人やその家族の所得に関係がありませんが、二月一日からは所得に関係なくすべての老人が、老人保健で医療をうけます。

### 所費は問いません

それでは最低どのようなものをそろえておけばよいでしょう。まず体温計、傷の手当用に消毒薬(オキシフル液、アクリノール液、希ヨードチンキ、消毒用アルコールなど)、消毒ガーゼ付バンソウコウ(カットパンなど)、脱脂綿、ガー

## 古いものは入れ換えを

### 救急箱

ぜ、包帯、バンソウコウ、油紙、かゆみ止め(軟膏、アンモニア水など)、解熱鎮痛剤、整腸剤、トローチ、温布剤、その他毛抜き、ピンセット、綿棒など、だいたいこの程度でよいと思います。後は、家庭での必要具合に応じてそろえて下さい。



どの家庭にでも置いてある救急箱。ときどきは中身を点検していきなすか。いざ必要というときになってからしていたり、薬が古くなっていたりしてあわてた経験はありませんか。また、不必要なものまで、薬と名のつくものすべてを入れていたりしていませんか。

医師に処方された飲み残り、救急箱に入れておいたり、救急箱に入れないようにし、救急箱には家族で使う共通のものをに入れておきます。そして、薬品類は必ず説明書と一しよにしておき、使用方法、使用量は厳守し

### 一部自己負担を

いままでは老人医療費支給制度により老人の医療費は無料でしたが、二月一日からは医療費の一部を自己負担することになります。

### 外来で診療を受ける場合

一つの医療機関(病院・診療所)に一月四百円の一部負担を最初の日に支払います。これは毎月支払うこととなります。

### 入院の場合

一日三百円の一部負担金を二か月間支払います。ただし、健康保険や共済組合の被保険者本人が入院した場合は五十日です。

薬品の保管は日光が当たったり、高温多湿の場所をさけるのはもちろん、薬品によっては、湿布剤のように乾燥させてはならないものもありますから注意しましょう。

また薬品の外箱に使用期限が記入されていますから、それを過ぎたものは新しいものと交換します。

使用期限までに使えるよう薬品は小さい容器に入っているのを選びとよいでしょう。使用期限の記入されていないものは購入した日をわかるように記入しておき、一二年経過したものは入れ換えるようにしましょう。

(保健婦・原間)

へるすあい(ヘルスアイ)とは「健康の目」

### 老人保険に切り替え

いままでは、七十歳の誕生日の初日から開始されていましたが、老人保険による医療は、七十歳の誕生日の翌月から開始されます。ただし、誕生日が月の初日であるときは、その月から開始されます。たとえば、誕生日が二月十日であれば三月から開始され、二月一日であれば二月から開始されるということになります。

### 65歳以上70歳未満の人

一定の障害の状態の人で認定を受けた人をいいます。認定をうけた日の翌月、ただし、その日が月の初日であればその月から老人保険による医療が開始されます。なお、健康手帳は後日交付します。

### 国民健康保険

### 高額療養費の

### 自己負担引上げ

### 一月から五万一千円に

昭和五十八年一月診療分の医療費から高額療養費の自己負担額が五万一千円に引き上げられました。ただし、低所得者(町民税非課税世帯)については、三万九千円にすえ置かれます。

みなさんのご理解とご協力をお願いします。



医療費を大切に

### おもちがノドに

### つかえたら

お正月は、おもちにご注意！。おもちがノドにつかえて苦しみなかには窒息死する人もいます。多くは七十歳以上のお年寄りですが、おもちを食べるときは十分気をつけるように、注意しましょう。

### ▽ゆつくり食べる△

おもちは消化がよいのは確かですが、粘り気が強いので、よくかまないで飲み込むのは危険です。お年寄りには、うんとやわらかくするか、小さくして、ゆつくりかんで、食べてもらいましょう。

### ▽もし、つかえたら△

口を大きくあけさせて、中におもちが見えるときは、指で引っ張り出します。あるいは、こたつの上などに腹ばいにして、上半身が垂れ下がるようにして、背中の中真ん中をポンと勢いよくたたいて、吐き出させます。

### ▽とれない時は△

引き出すこともできず、胃袋にも落ちず、だんだん顔色が悪くなるような場合には、一刻も猶予はなりません。上半身を高めにして寝かせ、近くの医師を呼ぶことです。

おもちといっしょに、入れ歯を飲み込み、入れ歯がノドに引っかかったときも、すぐに医師に連絡しましょう。

### ▽とり出せたら△

楽な姿勢で休ませ、温かいお茶を飲ませたり背中をさすったりして、気分を落ち着かせてあげましょう。

### みかん摘みを体験 北海道国内研修生

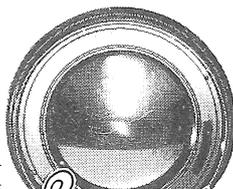


今年も北海道から十一月二十日に国内研修生が来町。三泊四日の日程で、白滝、豊茂、今坊などの農家へ民宿し、津田札子さん宅へ入った研修生たちは、初めてのみかんの摘みで、北海道の大規模農業と比べて、労働力の違いなど体で直接感じていた。

### 火災訓練

石村病院

全国火災予防週間中の十一月三十日、石村病院で火災の模擬訓練が行なわれた。午後一時出火の想定で、消防署員、消防団員ら約四十人、消防ポンプ車など四台が出動、同病院の職員、看護婦さんたちは避難誘導訓練、火傷を負った人の救出訓練も行なわれた。



### 情操教育で掘りいも 柴小学校

柴小学校では、ゆとりの時間を利用して、全校児童四十人がいもの苗植えから草引き、かん水など世話をして、このたび大きく育ったいも掘りをした。一年生から六年生まで縦の関係を強め、生き生きとした児童たちは、掘りたいもを使いたいもがゆをつくり、みんなでおいしくいただいた。



### 親子で健康づくり 第七回走ろう大会

健康づくりと親睦、連帯感を深めようと、十一月二十一日、「町内走ろう大会」が開かれ、三歳の子どもから六十五歳のお年寄りまで二百五十三人が参加した。コースは、体力、目標に合わせて海岸線二キロ、四キロ、七キロのコースが設けられ、親子で完走を目指して力走した。



## 町の歴史 ⑰

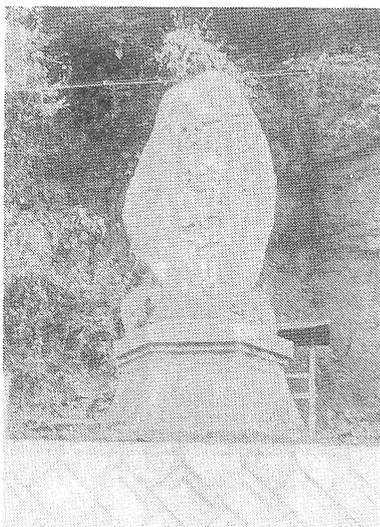
一八七二年(明治五)八月、太政官布告で「学制」が全国に頒布され、地方の村に小学校ができるようになった。長浜町でも、次のようにつぎつぎに開設され、農山漁村の深部にまでおよぶ新教育が若い世代の自然観、世界観を、下から少しずつ変えはじめた。

現在地名	校名	場所	設立年
白滝	文瀧小学校	西瀧寺	明治6
柴	開通小学校	瑞林寺	明治9
戒川	啓道小学校	西隆寺	明治8
大和	開盛小学校	民家	明治8
豊茂	神山小学校	長善寺	明治8
出海	泉小学校	浄明寺	明治8
榊生	久生小学校	民家	明治8
長浜	第12番小学校	船奉行所あと	明治5
青島	潮音小学校	潮音寺	明治11
喜多灘	純粋小学校	慈光寺	明治9

これらの小学校教育をひきうけた教師は、多く下からの愛国の熱情に燃えた人民の指導者であり、維新の文明開化の波を次代の人に伝えるに努めた。そうした雰囲気は、あつてはじめて、昂然たる明治の青年の群れが生まれた。

一八七九年(明治十二)「長浜立志社」が長浜本町三五番邸に設立されているが、入舎生に関する記録はない。豊茂村においてはこれよりおくれで一八八六年(明治十九)十一月、一宮長房が清家縫一郎、亀田政蔵、菊地八重吉、渡辺清らとはかり「同盟立志会」を設立した。時に一宮長房は十九歳、亀田政蔵と菊地八重吉はともに十六歳であった。最初は学術研究を主とし、時々討論、学術、演説、あるいは村内各部落にゆき夜学会、幻燈会を催すなどして、順次青年の風儀改良に尽瘁するところがあった。当初はわずかに六、七名であったが、明治二十三年には数十名の多きにいたった。大日本帝国憲法の發布、第一回帝国議会開設と、自由民権から議会政治にはいる頃である。

(長浜町文化財保護審議会委員、久保七郎)



豊茂中央・一宮長房翁頌徳碑

# 表彰 \*\*\*

## 山中高光さん

### 公民館活動に功績

柴一三九区の山中高光さん(三七)は、地区住民のコミュニティづくり、愛護班活動の推進など多年にわたり公民館活動に功績があったことにより、十一月十六日、松山市で開かれた県公民館研究大会の席上、岡島明夫愛媛県公民館連絡協議会長から表彰されました。

## 谷渕ミヤコさん

### 奉仕活動に功勞

長浜二三区の谷渕ミヤコさん(六〇)は永年にわたり福祉施設の人たちに散髪奉仕を行ない、奉仕活動に功勞があったことにより、十一月十九日、松山市民会館で開かれた愛媛県民たすけあい総参加運動推進大会の席上、白石春樹愛媛県ボランティア振興財団理事長から表彰されました。

## 奥野岩弘さん

### 養蚕振興に功績

白滝の奥野岩弘さん(六七)は、多年にわたり養蚕振興に功績があったことにより、十一月二日、東京で開かれた大日本蚕糸会の席上、蚕糸功賞・総裁賞を受け、常陸宮殿下から表彰されました。

## 菊地邦求社教主事

### 公民館論文で最優秀

十一月十六日、松山市で開かれた昭和五十七年度県公民館研究大会の席上、教育委員会の菊地邦求社教主事(三七)は公民館論文で最優秀賞に選ばれ、松下功愛媛新聞社長、岡島明夫愛媛県公民館連絡協議会長から表彰されました。

### 知事賞に

## 長浜小の合田さんらの作品

### 発明工夫展

児童・生徒に工夫する楽しさと創作する喜びを知ってもらい、豊かな観察力と創造力を養うことを目的に、第四十一回県児童生徒発明工夫展の作品審査会が十一月三十日、松山市で開かれ、長浜小学校六年の合田有希さん、二宮理知子さん、山本美香さんの合同作品「水を取りかえないですむ水のう」が知事賞に選ばれました。入賞者は次の通り。

【特賞】知事賞 合田有希・二宮理知子・山本美香(長浜小六年)  
【佳作】萩尾裕子、友石恵美、笹本美波、上田泰子(長浜小六年)  
西村洋子(長浜中二年)

## 第15回社会福祉大会

## 丸田さんら149人

### 4団体

社会福祉活動に功勞のあった次の方々は、十二月七日、町体育館で開催された第十五回長浜町社会福祉大会の席上、二宮重憲長浜町長、久保七郎社会福祉協議会長から表彰、感謝状を贈呈されました。

## 町長表彰

【区長多年勤続】丸田敬助(大越)  
【へき地医療功勞】西村博(出海)  
【第二十四回健康優良老人】宮浦喜三(宮浦ヨシヲ(以上青島)  
寺脇信栄(黒田) 松田綾吉、深井満子(以上今坊) 藤井ミサヲ、濱川好五郎(以上出海) 西上満男、畝中シマコ(以上上老松) 佐田雅子、岡村サツエ、入船好留(以上下須戒) 亀岡繁盛(以上豊茂)

## 町長感謝状

【献血運動功勞者】◎三十回以上  
清水ミヨ子(長浜) 二宮幸則(沖浦) 山根勇一(今坊) 菊地洋一(穂積) ◎五回以上  
船津千恵子、兵頭豪、中上満枝(以上長浜) 新江トミ、久保君子、浪本和子、染田嘉春、小西智恵子、三秋敦司、山田繁幸(以上沖浦) 谷上真吾、丸井真佐子(以上今坊) 水沼和弘、植中俊明、二宮公佳、西田弘子(以上櫛生) 三ツ野国男(出海) 中川ミエ子、奥島敬子、小林玉美、大野八重(以上下須戒) 山下一仁(上老松) 山本通雄(白滝) 藤本久義(大洲市)

## 昭和五十七年度健康優良家庭

松村政己、渡辺秀雄(以上仁久) 浦上恵美子、米岡カメコ、上田秀子、上田清見、増田保二、宮岡亀富美、高菊枝、山口美千子、菊地三衛、竹内厚、高岡伸好、草本健三、武田俊則、徳田慶子、上田勝英、友澤梅代、濱田一郎、石田定男(以上長浜) 矢野宏、武田義徳、平野啓男(以上黒田) 清水キクエ、大畑勝徑、藤本増男、浪本

多喜夫、西村鈴満、久保起子、森正勝、濱岡勝務(以上沖浦) 魚見栄一、岡田久太郎、大井芳子、鎌田修(以上今坊) 坂東榊継、玉井勝、石田鶴香、宮本伊勢男、高橋ヨシコ(以上櫛生) 橋本福夫、垣見鶴男、垣内肇雄、浦田幸弘(以上出海) 上田ツル子、萬代清則、萬延康、大野重高、山口長年(以上下須戒) 戎子満、菊地金生(以上穂積) 宇都宮要三、三浦義直、松田ユキミ、山口肇、西村昌子、村橋厚、松本筆夫、清水満信(以上豊茂) 平井勘芳、叶本重高、門田勝子、鶴岡信一、二宮茂雄、二宮又晃、清水一郎、中城虎義、新タカエ(以上白滝) 西山正實、岡部誠、石堂榮久、日野トヨ子、石川勝春、山下美佐香、矢野榮松、堀尾キヌコ(以上戒川) 藤本龜雄、窪久茂、大野倉義、清水ハツコ、新満穂、太田クラヨ(以上柴)

## 社会福祉協議会長表彰

【社会福祉功勞者】松原良(長浜) 東富幾子(下須戒) (株)愛媛相互銀行長浜支店、第二十九区(以上長浜) 木田正俊(出海) 山田奈枝、山口好美(長浜小) 飛田俊幸、亀田明子(長浜中) 谷上静香(喜多灘小) 櫛生小学校児童会、上田三枝(出海小) 矢野かおる(大和小) 森内直美(豊茂小) 叶本典子(白滝小) 清水秀宣(柴小・火の鳥子供会) 岡部誠道(柴小) 竹内千代子、丸田弘美(以上戒川小)

## 町長および社会福祉協議会長感謝状

【社会福祉事業寄付功勞者】衣笠

## 上満さんの乳牛がチャンピオン

### 第七回大洲喜多乳用牛育成共進会

大洲市、喜多郡内で生産、飼育された乳牛の成果を競い、本地区内乳牛の改良増殖と管理技術の啓蒙を図り、酪農経営基盤を確立することを目的として、第七回乳用牛育成共進会が十一月二十日、大洲農業高等学校で開催されました。

参加した七十五頭(長浜町九頭)の中からグランドチャンピオンに柴の上満武さんの乳牛が選ばれました。

【総合】グランドチャンピオン  
上満武(柴) 【一部】生後六か月  
十二か月までの未經産牛：(三等) 曾根保(白滝) 【二部】生後十二か月以上の未經産牛：(二等) 上満武(柴) (三等) 村橋敬(穂積)

## 大和剣道会が優勝

### 長浜町少年剣道大会

第一回長浜町剣道大会が十一月二十八日、大和小学校体育館で行なわれ、町内から約百人が出場し、小学生の団体戦、小中学生の個人戦が繰り広げられました。

成績は次の通り。  
【団体】①大和剣道会 A ②長浜体協剣道部 A ③櫛生小学校 E

